きょうと元気な地域づくり応援ファンド　スキーム図

<特徴>京都府内の農林水産物、伝統産品、文化財、景観等の地域資源を最大限に活用した事業や、商店街の活性化、福祉向上、環境対策に資するための事業などの新たな事業の創出等を支援することにより、地域力の再生を図る。

中小企業基盤整備機構

40億円
無利子貸付

京都府
4億円を追加

44億円
無利子
貸付

地元金融機関

6億円
無利子
貸付等

ファンド総額
50億円

運用期間：10年間
運用益：年7,500万円
(利率を年1.5%で想定。)

助成事業費：7,000万円
管理経費：500万円

運用益
で助成

管理運営法人
財団法人
京都産業２１

募集・公募

採択決定

事業審査委員会
(有識者、産業支援機関及び金融機関等の関係者により構成)

地域力の再生につながる創業等への支援

①地域資源（農林水産物・伝統産品・鉱工業技術、観光資源等）を活用した事業
②商店街を活性化させるための事業
③福祉向上・子育てに資するための事業
④環境対策に資するための事業　　等

助成率：2/3以内　　助成額：300万円以内

ハンズオン支援事業
実施主体：京都産業２１　等
助成率：定額　　助成額：総額500万円以内

＜事業の実施例＞
①地元農産物を活用した地域特産品の開発販売
町家を活用した文化体験プログラムの開発提供
②空き店舗を活用した農家レストランの開業
③車椅子乗車がスムーズにできる装置の開発
④食品廃棄物の有効活用による新商品開発販売

助言・協力

採択基準：①新規性、②市場性、③成長性、④事業の実現可能性、⑤革新性、⑥地域力再生への波及効果　など

きょうと元気な地域づくり応援連絡協議会
（産業支援機関、行政機関、金融機関など）